

# 四季の路から



地域福祉だより  
第9号(通巻95号)  
平成26年1月15日発行  
森の里地区  
地域福祉推進委員会

地域福祉推進委員会 HP <http://morinosato-tiikifukushi.com/>

## 子どもたちの歓声

森の里五丁目自治会

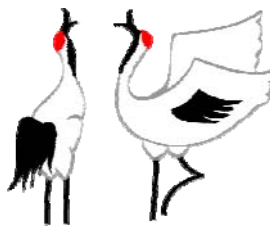
会長 \* \* \*

森の里地区も住宅開発から約30年が経過し、高齢化率も急速に増加し、小中学校の児童・生徒数もピーク時に比べ3分の1から4分の1に減少しています。

五丁目も4～5年前までは子どもの数が少なく、子ども会の維持が難しい状態でした。

しかし、新しい住宅の開発に伴い、若い人たちが自治会に加入し、子どもの数も増えて(23人で増加中)、五丁目の人口バランスは他の地区よりも良くなってきました。その結果、五丁目の公園(そよかぜ公園等)は子どもたちの歓声が響き、今は、幼児とお母さんたちの社交の場として役割を果たしています。

昨年10月の大運動会でも若い人の協力を多数いただき、中でも昼の応援合戦では、多くの子どもたちが「あまちゃん」のリズムに乗って元気な応援を繰り広げ、自治会の結束がより強まりました。高齢化がいわれる昨今、これらの成長が楽しみな森の里五丁目です。



# 2014 地域に発信 謹賀新年



## ボランティア活動を通して

松陰大学経営文化学部4年  
ボランティアサークル部長 \* \* \* \*

現在15名の部員でボランティア活動を行っています。私は、その中で地域との交流や、協力の大切さを知ることができました。地域住民の方々と協力して何か一つのモノを創り上げるということは、普段あまりできない経験です。この体験によって、物事に一生懸命取り組む力が付き、さまざまな方から大きな信頼を得られるようになり、喜びを感じています。

私は実際に「フロアバレー」という目の見えない方たちによるバレーボールチームを補助する活動や、森の里で行われるイベントなどのお手伝いをしてきました。部員の3年生たちは、先輩から引き継いだ森の里小学校でのサポート活動を続けています。

私たち学生にとって、こうしたボランティア活動は「人とのつながり」を作ることでできる良いきっかけになります。また、そのつながりを大切にすることで人の心の温かさを感じられ、人との協調性を高めることによって、社会においてさまざまな場面での活躍ができると信じています。

ボランティアサークルでは、これからも地域における地道な活動を大切に地元の方々との交流を深めたいと考えています。

## NICE WAVE 活動(地域貢献活動)について

日産自動車テクニカルセンター・先進技術開発センター両センターの従業員は合わせて約14,000人と日産最大の事業所で、地域環境に与える影響は決して小さいものではありません。そこで、私たちは地域貢献活動を通じて、企業としての役割と責任を果たしていく「真の共生」の関係を築きたいと、2007年より地域貢献活動を本格的に推進してまいりました。

「NICE WAVE 活動」とネーミングしたこの活動は、社内でも着実に広がりを見せ、近隣地域や道路・海岸・河原などの清掃活動、震災復興支援、出前授業など、毎年10,000人を超える従業員が何らかのボランティア活動に参加しております。

森の里地区での主な活動例

2013年10月28日(月)

若宮公園花の植え替え

2013年12月28日(土)

クリスマスイルミネーション

片付けへの参加

その他、毎月数回の周辺道路清掃及び周辺道路脇花壇への定期的な植栽を実施

地域の皆様へ

今後も皆様に喜んでいただける活動を進めていきます。

ご要望などございましたら何なりとお声を掛けてください。



街をきれいにすることで自分自身の気持ちもたいへん爽やかになりました。  
#地域の方々にお礼の声を掛けていただき本当に気持ちよかったです。

「お誕生、おめでとうございます。」 \*\*\*\*さん(2丁目)が2013年2月に、\*\*\*\*さん(4丁目)が2013年3月に誕生され、森の里の一員になりました。おふたりの健やかな成長を願っています。(森の里地区地域福祉推進委員会)



(`e`)森の小さな子育てサロン(`~`)  
 1月24日(金) 10:15~11:45 森の里児童館  
 対象は乳幼児と保護者&マタニティママ

《(もりの応援隊)》あなたの「困った!」をサポート  
 専用受付電話 **080-5486-8557**  
 受付時間 (平日) 8時30分~11時  
 支援時間 午前8時~午後5時(年末年始のみお休み)  
 利用料金 15分150円、以降15分を超える毎に150円加算  
 例えば...ゴミだしなど



**ふれあい喫茶室 @ 3丁目自治会館**

日時 2月4日(火)  
 10:30~15:00  
 ~メニュー(全品100円)~

コーヒー、紅茶、抹茶など  
 ~ 同時開催 ~  
 ●\*\*さんとお仲間による 着物のリメイク展示  
 ●地場野菜の販売



★同時開催に出品または出演して下さる方を募集中!会場にてお申し出ください。  
 ★敬老会の喫茶券も使えます。

**1月の森Cafeは28日(火)**  
 もりかふえ(喫茶)  
 ♪OPEN 10:30~15:00  
 ♪1丁目パークサイドハイツ集会所  
 (今年もよろしくお願いたします。)  
 メニュー(全品100円)  
 コーヒー(ホット/アイス)  
 カフェオレ  
 カプチーノ  
 紅茶(レモン/ミルク)  
 100%ジュース  
 今月のスイーツ

~~~~~  
**「陽だまりの家」**開所記念式典が行われました。

昨年12月9日(月)、当委員会主催の共生型福祉ステーション高齢者居場所づくり事業施設「陽だまりの家」開所式典が、森の里小学校体育館下ピロティにて、市長、教育長、社会福祉協議会会長、森の里小学校長他を来賓にお迎えし、行われました。

《ご利用カレンダー》  
 平成26年1月・2月

| 月    | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |
|------|----|----|----|----|----|----|
| (1月) |    |    |    |    |    |    |
|      | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  |    |
| 6    | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 |
| 13   | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20   | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27   | 28 | 29 | 30 | 31 |    |    |
| (2月) |    |    |    |    |    |    |
|      | 1  | 2  |    |    |    |    |
| 3    | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  |
| 10   | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17   | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24   | 25 | 26 | 27 | 28 |    |    |



「陽だまりの家」のご利用にあたって...前日までにお電話で予約してください。月曜日の利用は金曜日をお願いします。気軽にご相談ください。  
 <受付時間>  
 平日の8時30分から11時まで  
**専用電話**  
**070-6661-5262**

□が開所日です

※お願い...ご家庭でご不要になった囲碁、将棋盤を「陽だまりの家」にご寄付ください。まずは、森の里地区市民センター(公民館)にご連絡ください。☎250-5262(\*\*\*\*)

**第5回防災講習会**  
**「身近で起こる大災害にどう備えるか**  
**～災害ボランティアを考える」(仮題)**

講師 **あつぎ災害ボランティアネットワーク代表 \*\*\*\*氏**  
 日時 **2月16日(日) 13:30~15:30**  
 場所 **森の里公民館2階会議室**

- .....これまでの講習会を振り返って.....
- 第1回:「いのち」こそ宝 (まずは自分の身を守る)
  - 第2回:避難所を体験しよう (パーテーション内の居心地等を体験し、避難場所を過ごす工夫をグループ討議した)
  - 第3回:避難路の危険発見と対処 (丁目別に街路を歩き、危険を考えた。手すりのない長い階段は危険かも...)

第4回防災講習会報告～「火事だ!」まず隣近所に大声で  
 昨年11月24日(日)厚木消防署玉川分署署員を講師に防火講話を聞いた。その後、森の里公民館サポーターの\*\*氏(消防署員OB)の指導により消火器による消火訓練を実施し、公民館に保管されている放水器を消火栓につなぐ手順を見学した。  
 防火講話では私たちが気を付けるべきことを学んだ。講習中、消火訓練に移るという時に、火災発生の通報が入り、分署の方々は出動。冬は特に火災の多い季節だ、気を付けよう!

受講した方の感想から  
 ○実践的体験的で興味深い。  
 ○話し合うことで問題が見えてきた。  
 ○「目からウロコ」、今までにない講習会だ...

- 出火原因の第1位は**放火**  
 ⇒家の周囲に燃えやすいものを置かない
- 死亡原因の多くが煙から発生する一酸化炭素中毒による**逃げ遅れ**  
 ⇒出火に早く気付けるように、寝室に火災報知器を設置しよう
- 初期消火は**天井に火が届く**まで。その間約2.5分 ⇒消火器を備えよう
- 火災に備えるには**反復訓練**が重要。緊急時には**体が動かない**  
 ⇒消火器を使用する訓練に参加しよう
- 救急車の到着時間は平均**8.1分**～ 出動で出払っている時は約**20分**  
 ⇒心臓停止の場合は、心肺蘇生をしないと死亡率が高くなる。救命救急法を身に付け、救急車到着まで実践しよう

今月の俳句  
 一  
 日だまりに夕を陣取りひりか鉢けの冬冬はごもり  
 一  
 泉の森句会